

平成26年5月26日

平成25年度 社会福祉法人 同善福社会事業実績報告書

社会福祉法人同善福社会
理 事 長

平成25年度における当法人の事業実績報告といたしまして、下記のとおりご提案申し上げます。

記

I. 概要

今年度は、法人として組織及び経営面で自立し、サービスの質的向上を図り、利用者家族との面談を実施するがテーマであった。組織面では職員間の団結を強めることができたものの、経営面では厳しい一年となった。サービスの質的向上については、職員の経験値向上により安定感のあるサービス提供を行うことができた。利用者家族との面談については、全利用者について実施した。また、市民会議、生涯現役の街づくり等へ職員が積極的に参画し、地域貢献を果たすことができた。

利用者ニーズと外部環境を考慮し、就労移行支援事業の定員を15名から10名へ、就労継続支援事業B型の定員を10名から15名へと変更する見直しを9月に実施した。しかしながら1日当たりの通所者数は、定員40名に対して27.2人と目標を大きく下回った。懸案であった送迎車両の確保については、日本財団より助成金交付を受けて1台増車を実現でき、効率よく送迎サービスを実施することが可能となった。決算は、資金収支計算書において80万弱の黒字を計上することに留まった。

就労移行支援事業においては、前期から続いている通所率の低下を改善できなかった。就労実績については、就労継続支援事業A型への3名就労のみで低調な結果となった。また、開所当初から継続してきた堆肥生産事業は生産販売を休止することとした。

就労継続支援事業B型においては、目標工賃一人あたり月額15,000円に対して、実績16,891円となり、目標を達成することができた。市内企業等の請負作業をベースとして、新たに収益性の高い作業を行ったことが工賃を増加させる要因となった。また、就労継続支援事業B型の職員・利用者を中心に地域の様々なイベントに参加することにより、地域の方に当施設をPRすることができた。

生活介護事業においては、現利用者の通所日を増やす活動により通所率を向上させた。生産活動については、ゴムのバリとり作業により、2か月ごとの工賃支給を実施することができた。年に2回のお出かけ企画については、利用者が希望する場所へ行くことができ、楽しんでいただけた。

今後は、施設が増加し競争が激化する中でも当施設を選んで頂けるよう、魅力的なサービス提供と広報活動を実施して新規利用者を確保することが最大の課題である。また、地域社会に求められる福祉サービス事業所として機能していくよう、すべての職員が地域の皆様、他関係機関との連携を大切にしなが事業運営をしていきたいと考えております。

II. 事業運営

1. 平成25年度における主要行事・業務

月	主要行事・業務
4	定期防災訓練実施
5	平成25年度決算監事監査実施、第1回評議員会・理事会開催
6	健康診断実施 「ひいらぎ親の会」との懇談会
8	第6回チャレンジサポートたかはま夏祭り開催 第2回評議員会・理事会開催
9	定期防災訓練実施
11	わくわくフェスティバル出店
12	チャレンジサポートたかはま忘年会開催
3	第3回評議員会・理事会開催

※上記のほか、年間を通して、多数の団体、個人の視察・見学を受け入れた。

2. 障害福祉サービス事業の実施

◇就労移行支援事業

A. 職業訓練及び生産活動

- (1) 堆肥生産事業・・・まなび堆肥生産販売休止
- (2) 名刺印刷事業
- (3) その他事業（企業からの受託業務）

B. 就労支援

- (1) 就労準備講座
- (2) 就職活動の支援
- (3) 企業実習
- (4) 企業への就労（平成25年度実績・3名）
- (5) 定着支援

◇生活介護事業

- (1) 入浴・排泄等の介護
- (2) 看護師による体温、血圧の計測、体調の聞き取り等の健康チェック
- (3) 生産活動については、企業からの下請けバリ取り作業
- (4) 散歩・調理実習（かんたんクッキング）・観光地への外出・買物への外出
- (5) その他

送迎サービス（15名〔高浜市9名：安城市3名：碧南市3名〕）

◇就労継続支援事業B型

- (1) 生産活動
 - ・はがき作成事業
- 日本福祉大学高浜事業室（ざっくばらんなカフェコースター）

高浜市共同募金委員会（赤い羽根コースター）

・印刷事業

青木堂

有限会社神谷ゴム工業所

・資源回収

有限会社杉浦善平商店（新聞紙・牛乳パック）

株式会社中西（アルミ・スチール・ダンボール）

・高浜エコハウス施設管理補助業務

・ゴムバリ取り作業

株式会社スズキゴム

・未認定道路内緑地維持管理業務委託

豊生ブレーキ工業株式会社

トヨタ車体精工株式会社

・量水器分解業務委託

（２）就労 就労実績なし

（３）余暇活動

・月に１回のペースで実施。調理・外出等

（４）その他

・送迎サービス（３名〔刈谷市３名〕）

◇その他（全事業共通）

実習・ボランティアの受入

５月 日本福祉大学社会福祉士実習１名受入

６月 日本福祉大学中央福祉専門学校社会福祉士実習１名受入

岡崎養護学校高等部３年生実習１名受入

７月 高浜高等学校福祉科介護実習１年生３名受入

８月 平成２５年度「チャレンジサポートたかはま夏祭り」ボランティア受入

ひいらぎ養護学校高等部２年生体験１名受入

高浜高校学生ボランティア２名受入

日本福祉大学附属高校学生ボランティア１名受入

光ヶ丘高校学生ボランティア１名受入

日本福祉大学社会福祉士実習２名受入

９月 日本福祉大学社会福祉士実習２名受入

１０月 日本福祉大学社会福祉士実習１名受入

安城養護学校高等部２年生実習２名受入

１１月 わくわくフェスティバルボランティア受入

天白養護学校高等部３年生実習１名受入

安城養護学校高等部２年生実習２名受入

※上記のほか、高浜市いきいき健康マイレージ事業のボランティアを受け入れた。

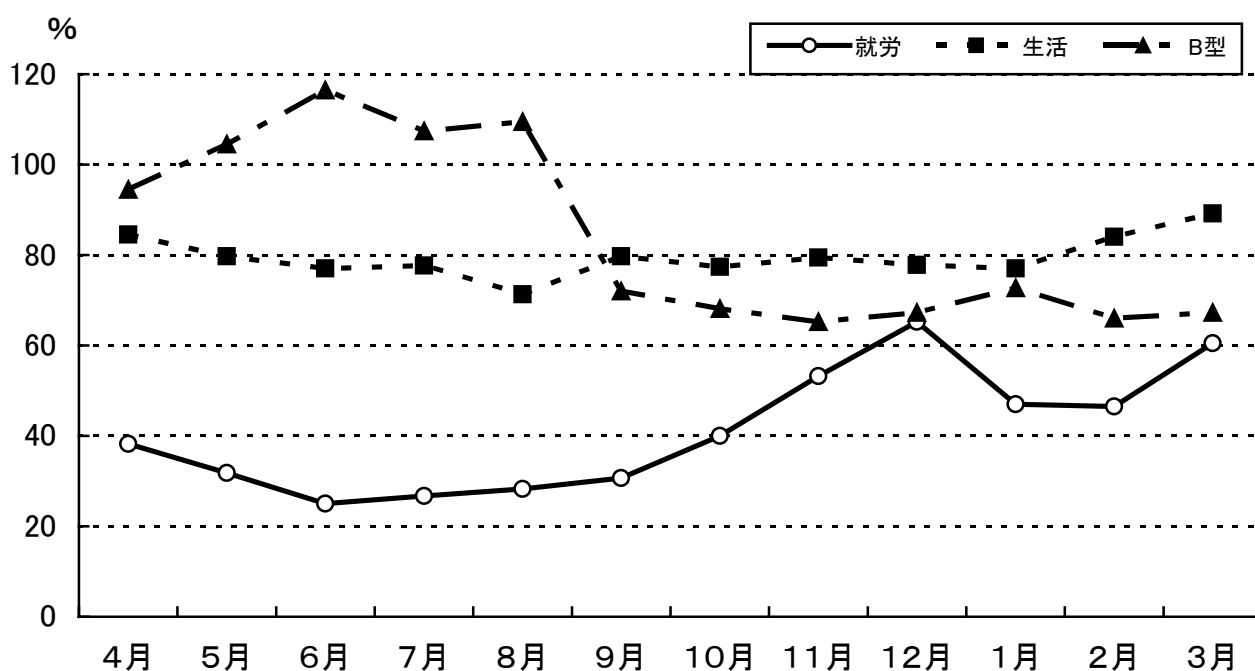
3. 事業毎における利用者の現況

(1) 利用契約者（平成26年3月31日現在）

	就労移行（定員10名）	生活介護（定員15名）	就労継続B型（定員15名）
契約者数	7名（男性6名：女性1名）	21名（男性9名：女性12名）	14名（男性8名：女性6名）
住 所	高浜市2名（男性2名） 刈谷市2名（男性1名：女性1名） 碧南市3名（男性3名）	高浜市13名（男性7名：女性6名） 刈谷市 1名（男性1名） 安城市 3名（女性3名） 碧南市 3名（女性3名） 知立市 1名（男性1名）	高浜市9名（男性5名：女性4名） 刈谷市4名（男性3名：女性1名） 碧南市1名（女性1名）
主たる障害	知的 4名（男性4名） 精神 3名（男性2名：女性1名）	知的 6名（男性2名：女性4名） 身体 7名（男性5名：女性2名） 精神 8名（男性2名：女性6名）	知的 7名（男性4名：女性3名） 身体 2名（男性1名：女性1名） 精神 5名（男性3名：女性2名）

※障害については主なものを記載。知的及び身体、身体及び精神の重複利用者もあり。

(2) 通所率（％）



4. 受託事業及び補助事業等の実施

- (1) 高浜エコハウス施設管理補助委託業務
- (2) 未認定道路内緑地維持管理業務委託
- (3) 愛知県障害者就労支援事業
- (4) 刈谷市障害者就労移行後支援事業
- (5) 量水器分解業務委託

Ⅲ. 理事会・評議員会の開催

開催月日	会議名	議案及び報告事項
5月23日(木)	第1回評議員会 18:30~19:20 第1回理事会 19:30~20:20	【議案】 1. 平成24年度事業実績について 2. 平成24年度決算について (報告)平成24年度監事監査結果について 3. 定員の見直しについて 4. 定款の変更について 5. その他 【報告】 1. 平成24年度第3回評議員会・第3回理事会議事録について 2. 高浜市補助金交付決定について ・生ゴミ処理機消臭設備事業補助金交付決定について 3. 職員関連事項について 4. 施設運営・事業実施状況について 5. その他
8月29日(木)	第2回評議員会 18:30~18:50 第2回理事会 19:00~19:20	【議案】 1. チャレンジサポートたかはま運営規程の変更について 2. その他 【報告】 1. 平成25年度第1回評議員会・第1回理事会議事録について 2. その他
3月25日(火)	第3回評議員会 18:30~19:20 第3回理事会 19:30~20:20	【議案】 1. 平成25年度第1次補正予算について 2. 平成26年度事業計画について 3. 平成26年度予算について 4. 業務歴と各種規程等の改正について 5. 選出母体の役職交代等に伴う評議員の改選について 6. その他 【報告】 1. 平成25年度第2回評議員会、第2回理事会議事録について 2. 日本財団からの助成金交付決定について 3. 平成25年度当初予算の流用について 4. 職員関連事項について 5. 施設運営・事業実施状況について 6. 新年度 第1回評議員会・第1回理事会の開催時期について 7. その他

IV. 行政監査への対応

◇愛知県 健康福祉部 健康福祉総務課監査指導室による事業所実地指導

実施日 平成25年7月23日(火)
場 所 「チャレンジサポートたかはま」
対 象 指定障害福祉サービス事業運営状況、介護給付費請求、領収状況等
監査官 監査指導室事業所指導監査グループ2名
結 果 確認した書類上、特に指示事項なし。

◇高浜市 福祉部 地域福祉グループによる法人指導監査

実施日 平成26年3月28日(金)
場 所 「チャレンジサポートたかはま」
対 象 法人本部の法人運営及び法人会計
監査官 福祉部地域福祉グループ職員3名
オブザーバー 監査委員事務局職員1名
結 果 ①契約担当者への委任の範囲を明確にし、辞令を交付すること。
②寄付金(物品)の申込書と受領書を作成し、交付すること。
対 応 ①契約担当者への委任は施設長の石川昌弘とし、辞令を交付する。
②寄付金(物品)の申込書と受領書を作成し、交付する。

V. 監事監査の実施

◇平成25年度決算にかかる監事監査

実施日 平成26年5月12日(月)
場 所 チャレンジサポートたかはま
対 象 平成25年度会計執行状況、法人本部・社会福祉事業運営状況
監 事 青山誠監事(運営担当)・山田裕昭監事(会計担当)
立会者 石川施設長、富田事務長、
結 果 別紙「監事監査結果報告書」のとおり

以 上